



塾通信 ひまわり 1号 2022 8月

夏休みも終わり、25日から2学期が始まります。この夏休みは、どのように過ごされましたか？

さて、KATOH塾東瑞江教室では、この夏休みに3つ報告すべきことがあります。

1、裁判傍聴 2、職場体験 3、フィリピンの英語の先生の来日です。

今回は、1、裁判傍聴と2、職場体験について報告します。

まず、毎年実施しています裁判所傍聴見学を7月27日(水)に実施しました。今回も弁護士の揚野先生の案内などで刑事事件(覚醒剤事件・外国人の窃盗事件)お昼は、した。農林省のランチメニューには、日本の自給率の割合が表示されていました。ほとんどのランチの食材が、日本の自給率30%以下で作られていることがわかりました。お昼ご飯を食べた後、裁判所の喫茶店で揚野先生を囲んで、午前中見学した裁判の感想や弁護士の仕事などあまり大きな声で言えない話をしました。(笑)午後は、揚野先生自身が被告となり当事者として裁判しているところを見学しました。最後に、霞ヶ関の駅で揚野先生に一日付き合っていたいただいたことのお礼を言って別れました。

2、次の週の8月3日(水)に、東京東信用金庫鎌田支店に職場体験に行きました。

朝の朝礼から、参加して支店長のお話・発声練習「おはようございます」「いらっしゃいます」「ありがとうございました。」などを行いました。毎日朝練習しているそうです。

9:00にシャッターが開き、お客様が来店してきたので、みんなで「いらっしゃいませ」と声掛けを

しました。お客さんは、少しびっくりしているようでした。その後、金庫の中を見学したり、職員さんから銀行の仕事などの説明を受けました。2階に上がり、集金に出る銀行員さんの部屋を見学しました。

次に、会議室に行き支店長・副支店長・受付の女性が前に座り、みんなからの質問に答えてくれました。そして、受付の女性職員がお金の数え方を実演してくれました。さすがプロ！！

最後に、支店長から児童・生徒に「目の前のことに全力に取り組んでもらいたい。学校の勉強は、銀行の仕事に役立っています。」と述べられ話をまとめてくれました。

小学生・中学生で学習する目的は、社会に出たときに困らないためです。そのために社会で起きていることを知る意義はあると思います。

なぜ、KATOH塾はフィールドワーク的な授業などをするのか？

それは、学力を上げる一番の方法は「やる気」をもって学習に取り組むことと考えているからです。「やる気」がなければ、いくら素晴らしい授業や教材をそろえても役に立たないからです。それで、少しでも「やる気」や「意欲」を出してもらいたためにこのような企画をたてました。

来年も実施します。楽しみにしてください。

